

読みトレ 小学4年生(2)

講師用

◎ 災害の教訓について考える



近藤くん



土方先生



沖田さん

「災害の教訓を風化させない」という言葉をよく聞くけど、「風化」とは、どういう意味なんですか。

たとえば、大雨で家が水につかり、避難した経験があれば、雨の時にはこまめにニュースをチェックしたり、避難訓練に積極的に参加したりするようになるよね。でも、

災害から時間が経つと、だんだん怖さを忘れ、災害への備えもいい加減になってしまふ。それを「風化」というんだよ。

資料1は、高知市で、「市に特に力を入れてほしいこと」を住民に聞いたアンケートよ。台風や集中豪雨が続いた1970年代には、「防災対策に力を入れてほしい」と答えた人の割合がアけれど、大きな水害がなかつた1980年代にはイの。災害の教訓がウしてい

ウ

イ

ア

例) 風化

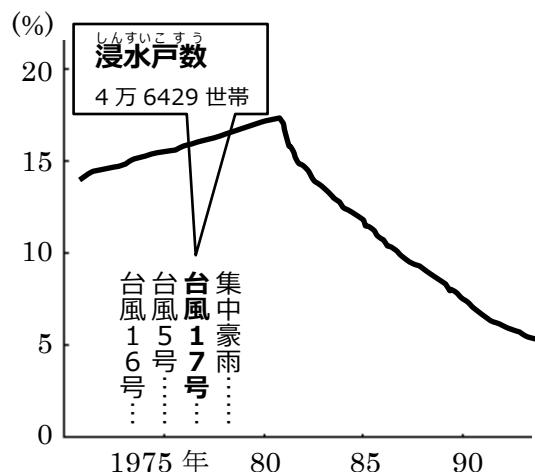
例) 低くなつた

例) 高くなつた

1 資料1を見て、会話文のアウにあてはまる言葉を書きなさい。

資料1

「防災対策に力を入れてほしい」と答えた人の割合(%)





ひじかた
土方先生



こんどう
近藤くん



おきだ
沖田さん

昔の災害の教訓が、命を救うこともある。1914年に起きた桜島の大正噴火では、噴火の数日前から地震が続いたため、危険を感じて避難し、助かった人も多い。桜島は江戸時代にも、地震が続いた後に噴火したことがあった。その教訓が伝わっていたんだ。

大正噴火で埋まつた鳥居を見たことがあります。噴火つてとても怖いものなんだなと思いました。昔の人は、あの鳥居を観光名所にしようと思つてそのまま残したのかな。

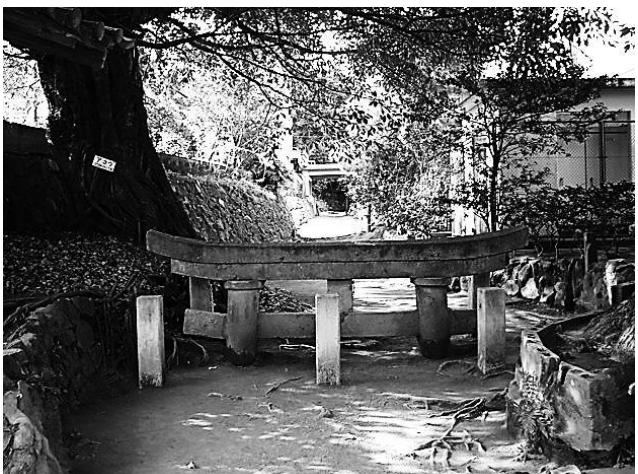
もつと深い思いが込められていると思うわ。よく考えてみましょう。

例) 鳥居を見れば、噴火の怖さを感じることができる。だから、災害の教訓が忘れられることなく、何年も先まで伝わっていくと思う。

2

資料2の鳥居は、将来の噴火の被害を減らすことに、どのように役立つと思うか？「教訓」という言葉を使って、あなたの考えを書きなさい。

資料2



「黒神埋没鳥居」。鹿児島県の桜島が1914年（大正3年）に大噴火した際に、火山灰や軽石で上部だけを残し埋没しました。掘り起こそうという意見もあつたが、そのまま残すことになり、県の文化財、天然記念物にも指定されている。

読みトレ 小学4年生(3)

講師用

◎ ごみ問題を考えよう



さいごう
西郷くん



おおくぼ
大久保先生

ごみを減らすためには、どのような取り組みができるでしょうか。

ごみを減らす取り組みは「3 R」という言葉でまとめられているんだ。リデュース(ごみを減らす)、リユース(繰り返し使う)、リサイクル(再び資源として使う)の3つだよ。自分にもできることがないか、考えてみよう。

1

「3 R」とは何のことか。

ただ単に「リデュース」「リユース」「リサイクル」の3つを箇条書きで書く子が多いと思うがそれはそれで正解。一方、「ごみを減らす3つの取り組みのこと」とか、又は、「3つのR」をそれぞれ日本語で説明しようとすると子がいるかも知れない。後者の方になるほど、日本語を整えるのが難しいが、大いに認めてあげ、日本語は日本語で整えてあげるよう指導する。

資料A

地下2階 食品レジにおける
レジ袋の無料配布を中止
させていただきます。

レジ袋をご希望のお客様には有料(1枚5円)にて販売させていただきます。
※レジ袋収益金は、環境・社会貢献活動に活用致します。

マイバッグ・マイバスケットの
マイタチお願い致します。

レジ袋の無料配布中止を知らせるスーパーの貼り紙(宮城県仙台市)

資料B



お客様が持ってきた壊れた傘を修理する職人さん(東京都千代田区)

資料C



いらなくなったものを持ち寄り、格安で売るフリーマーケット(富山県魚津市)

資料D



資源ごみを細かく分別する市民(熊本県水俣市)

資料A～Dで示された取り組みのうち、二つを選び、その取り組み

がごみを減らすのにどのように役立つか説明しましょう。

◆ 選んだ資料

資料A

◆ ごみを減らすのにどのように役立つか

レジ袋を有料にすることで、マイバックを持参し、レジ袋をもらわない人が増えるので、その分、捨てられてしまふレジ袋の量を減らせる。

◆ 選んだ資料

資料D

◆ ごみを減らすのにどのように役立つか

資源ごみを細かく分別して捨てれば、より多くのごみを資源としてリサイクルでき、ごみを減らすことにつながる。